

# 単元別プリントで、確実な定着！

～ 授業は楽しく、そしてメリハリを～

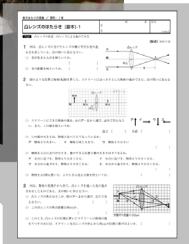
宍粟市では、市内の7つの中学校から生徒会長および副会長が参加する会議「しそ中学生サミット（C7）」を開催しています。

C7が決定した学習目標語を生徒昇降口に掲げる山崎南中学校。「メリハリつけて」や「自分から」など、仲間が考えた目標語は、しっかりと生徒たちに浸透しています。

## 授業の始まりは前時の復習から



▲ 教科書や、自分のノートを見返しながらプリントにチャレンジ。



### 理科 単元：光・音・力による現象

理科の中里 陽介先生の授業では、始業の挨拶を終え着席すると、先生から前時の復習プリント（eライブラリの単元別プリント）が配られます。

前時の学習内容を振り返り、定着につなぐための時間なので、教科書やノートを見てもよいことにし、よく考えて問題を解くことを大事にしています。

10分後、答え合わせの時間が始まりますが、先生は問題の難易度とクラスの状況を見たとうえで、答え合わせの方法を変えています。

## 難しい問題ほど楽しく解説



▲ 難しい問題にも、積極的に手を挙げ答えます。

難易度が「基本」のときは、解答プリントを配って時間を短縮します。一方、難易度の高いプリントで生徒の発奮を促すときは解答プリントの配布を後回しにし、生徒を指名して答え合わせをしていきます。

生徒に緊張感を持たせる工夫で顔が上がり、さらに先生の楽しい解説に、生徒は聞き入ります。

笑いの絶えない教室ですが、先生の「これ、大事だよ」の一言で、生徒は一斉にノートを書き始めます。「発表する」「聞く」「書く」の切り替えが、生徒に身についています。

## インタビュー 単元別プリントなら、狙い通りの使い分けができる

確実な定着のため、授業の冒頭に、前時の内容に関する問題を解かせています。eライブラリの単元別プリントは、検索が簡単なので準備に時間がかかりません。しかも同じ単元でも複数のプリントに分かれていて、それぞれ難易度も選ぶことが出来るので、**授業の進捗やクラスごとの理解度に合わせて使い分け**ことができ、助かっています。**問題の出し方にも工夫があり**、「良い問題だな」と思ったら、定期テストの問題作成時に参考にするこもあります。

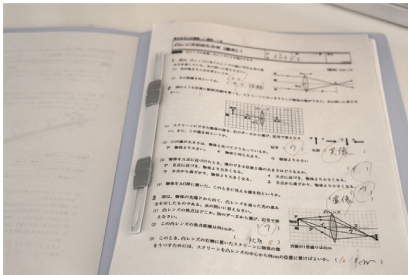


理科 中里 陽介 先生

# 見比べて選べるのが、eライブラリのプリントの良さ



▲ 職員室で授業準備をする中里先生。単元別プリントは自席でいつでも見られます。



◀ 生徒は解答したプリントをきれいに綴じ、復習やテスト勉強に活用します。

eライブラリの単元別プリントは、同じ単元の中でも内容・難易度が分かれているため、とても多くの枚数を収録しています。

教科書ページなどから検索ができることで、先生はすぐに必要なプリントを探することができます。また、**複数のプリントの問題を見比べて、授業の狙いに沿ったものをピックアップすることも簡単**です。

中学1年 理科 光・音・力による現象 力による現象

※チェックしたプリントをまとめて表示・印刷することができます。  
※「問題」または「解答」を選択すると、対象のプリントが表示されます。

教材	問題全て	解答全て
力のはたらき①【基本】-1	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
力のはたらき①【基本】-2	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
力のはたらき①【標準】-1	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
力のはたらき①【標準】-2	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
圧力、大気の圧力【基本】-1	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
圧力、大気の圧力【基本】-2	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
圧力、大気の圧力【標準】-1	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
圧力、大気の圧力【標準】-2	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答
力のはたらき②【基本】-1	<input type="checkbox"/> 問題	<input type="checkbox"/> 解答

▲ 同じ単元でも複数のプリントに分かれています。また、問題と解答がセットになっていて便利。

## 先生の工夫

- プリントの問題にはあらかじめ目を通し、クラスごとの理解度等に合わせて選んでいる。
- 前時の学習内容を振り返りながら定着させるため、生徒がプリントの問題を解くときには教科書やノートを見てもよいことにしている。
- プリントの問題を解く生徒の様子を観察しながら、答え合わせと解説に割く時間と方法を変えている。

## 生徒の様子

- 「これは良い問題だからテストに出すかもしれないよ」という先生の声掛けに、「やるぞ」と意欲が高まっている。
- 先生が解説しているときは顔を上げて話を聞き、板書しているときはノートを書く、というように自然と切り替えができています。

## インタビュー 自ら考え実行する、宍粟市の中学生に

本市では「しそウ中学生サミット(C7)」という、市内の中学校全体のことを生徒たち自身で議論する場があります。

自ら考えるC7の活動内容や決定事項は、校内への掲示など、広報活動を通じ、生徒たちへ浸透しています。

「家庭学習を自分から」もそのひとつです。家庭学習を促すひとつの手段として、本校ではeライブラリの「家庭学習サービス」の活用を、学年通信などで呼びかけています。主体的に教材を選び学習できるeライブラリで、「自分に必要な予習・復習」を考え、取り組んで欲しいと期待しています。



教頭 伊野 克実 先生